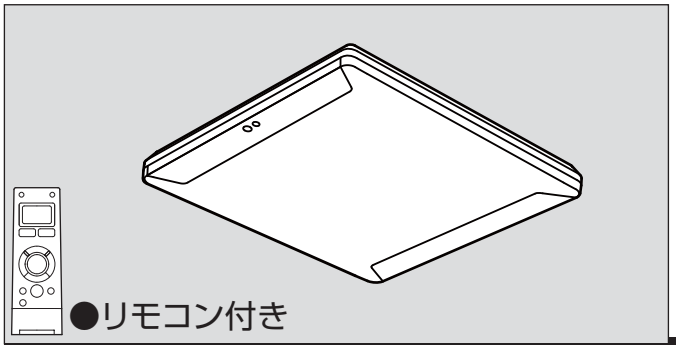
Panasonic

保管用
施工説明付き
保証書別添付

取扱説明書

住宅用照明器具
(LEDシーリングライト)

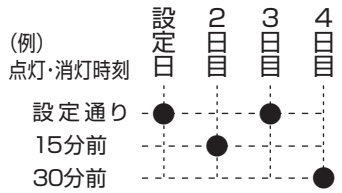


品番 **HH-LC600N**

便利な「るすばんモード」機能付き

●「るすばんモード」をセットすると、
留守中に照明器具が自動で点灯・消灯します。

●るすばんモードは
解除するまで
毎日繰り返します。
在宅を装うため、
点灯・消灯時刻は
毎日変わります。



もくじ

安全上のご注意 …… 2
ご使用上に関するお知らせ …… 3
各部のなまえと付属部品 …… 4
取り付け前のご確認 …… 5
照明器具を取り付ける …… 6
照明器具を取り外す …… 8
各部のはたらき …… 9
あかりをつける …… 10
エコナビとは …… 12
エコナビの各種設定と使いかた …… 13
リモコンの設定と便利な使いかた …… 15
留守中に在宅を装う …… 16
(るすばんモードの使いかた)
故障かな?と思ったら …… 17
教えて!Q&A …… 18
お手入れについて …… 裏表紙
仕様 …… 裏表紙
保証とアフターサービス …… 裏表紙

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■取扱説明書をよくお読みのうえ、
正しく安全にお使いください。
特に、ご使用前に「安全上のご注意」(2〜3ページ)を必ずお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ

■この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

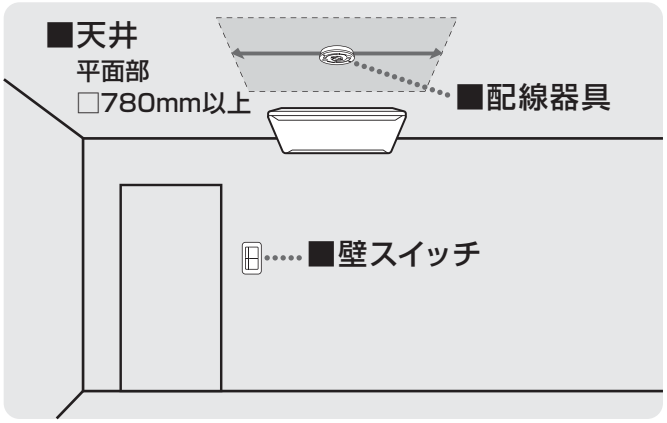
■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(下記は図記号の一例です。)

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告



■天井

必ず守る

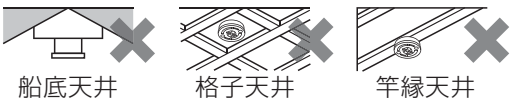
●必ず上図のような平面部が□780 mm 以上の天井に取り付ける

落下によるけがのおそれがあります。

禁止

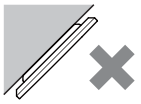
●凹凸のある場所に取り付けない

落下によるけがのおそれがあります。



●傾斜した場所に取り付けない

火災、落下によるけがのおそれがあります。



◎この器具は水平天井面取り付け専用です。

■配線器具

●がたついたり、破損している配線器具(ローゼット・引掛シーリング)には取り付けない

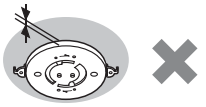
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

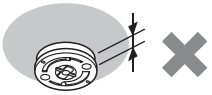
禁止

●適正な状態にない配線器具には無理に取り付けない

落下によるけがのおそれがあります。

出しろの少ないもの

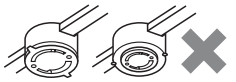




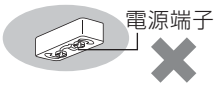
斜めに取り付けられたもの

シーリングハンガーが取り付けられたもの

ケースウェイに取り付けられたもの



電源端子露出タイプ

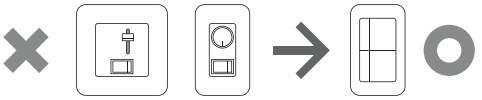


■壁スイッチ

必ず守る

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する

火災のおそれがあります。



◎販売店、工事店に交換を依頼してください。
(取り外しには資格が必要です。)

■その他

分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

必ず守る

●交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る

異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口(保証書内在中)にご相談ください。

⚠ 注意

必ず守る

●照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、
外観に異常がなくても
内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください
点検せずに長期間使い続けると
まれに火災、感電、落下などに
至る場合があります。
◎1年に1回は「安全チェックシート」
(保証書内在中) に基づき、自主点検
してください。

●付属の梱包材は取り除いて使用する
そのまま使用すると、火災の原因と
なることがあります。

●カバーは確実に取り付ける
落下してけがのおそれがあります。

接触禁止

●点灯中や消灯直後はLEDやその周辺にさわらない
やけどの原因となることがあります。
◎お手入れは電源を切り、LEDやその周辺が冷めてから
行ってください。

水ぬれ禁止

●浴室など湿気の多い場所や
屋外で使用しない
火災、感電の原因となることがあります。
◎この器具は防湿、防雨型ではありません。

禁止

●温度の高くなるものを器具の真下に置かない
火災の原因となることがあります。
◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

●リモコンのLED手元灯やカバーを外した状態で
点灯したLEDを長時間直視しない
目の痛みの原因となることがあります。

ご使用上に関するお知らせ　故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

●点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
●非常に短い停電があると点灯状態が変わる場合があります。
●リモコンの電池を取り外した場合、リモコンのチャンネルが初期設定に変わることがあります。
その際は、リモコンのチャンネルを変更してください。☞ 15ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」手順②参照
●リモコンのLED手元灯が点灯している場合やリモコンの液晶が表示している場合でも、電池の消耗により照明器具の操作ができない場合があります。(LED手元灯の点灯中は、電池の消耗に関わらず照明器具の操作が行えません。)
●LED、常夜灯、リモコンのLED手元灯にはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
●3Dテレビ用などの特殊なメガネをかけて点灯している照明器具を見た場合、縞模様やちらつきが見える場合があります。
●3Dテレビ視聴時、リモコンが反応しにくい場合があります。
●リモコンのボタン操作により液晶表示部がちらつく場合があります。
●LED光源は、通常のランプのようにお客様自身でのお取り替えはできません。
●器具が消灯していてもエコナビランプが点灯している場合は、エコナビ点灯動作中ですのでお出かけの際は消灯してください。

【周 囲 の 影 響 】

●器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。

【エコナビ点灯時、場合によっては下記の現象が起こることがあります】

○お部屋の床やテーブルなどの色味が
濃い場合に器具の真下で…
- 新聞紙や雑誌などを広げたとき
- 白いお皿を並べたとき
- 白い衣服で座ったとき

○近くにある他の照明を点灯させた場合
- 壁面のブラケットを点灯
- ダイニングの照明を点灯
- デスクスタンドを点灯

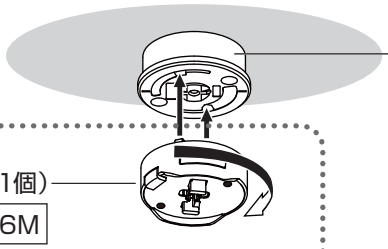
○その他の場合
- 器具の真下に長時間立ったとき
- 器具の真下に白い敷物を敷いたとき
- 明るさセンサーに鏡の反射光が入ったとき

左記のような条件下では照明が暗くなる、または消灯する場合がありますが、異常ではありません。気になる場合は「普段ボタン」を押してご使用ください。

各部のなまえと付属部品

施工する前にまず付属部品をご確認ください

照明器具



配線器具
(付属していません。)

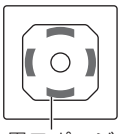
本体取り付け用付属部品

ふた (1個)

アダプタ (1個)
補修品番NZ2716M

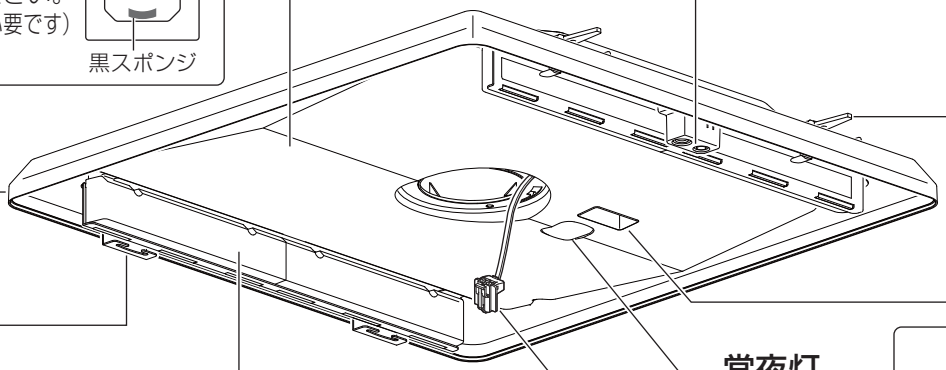
本体
(アース端子があります。)

※器具本体裏面に4カ所ついている黒スポンジは取らないでください。
(本体回転防止のため必要です)



黒スポンジ

明るさセンサー
詳しくは、9ページ「明るさセンサー」参照



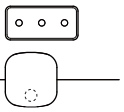
レバー (2カ所)

枠

金具 (2カ所)

LED

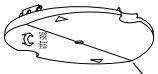
リモコン受信器



操作方法は、9、15ページ参照

常夜灯

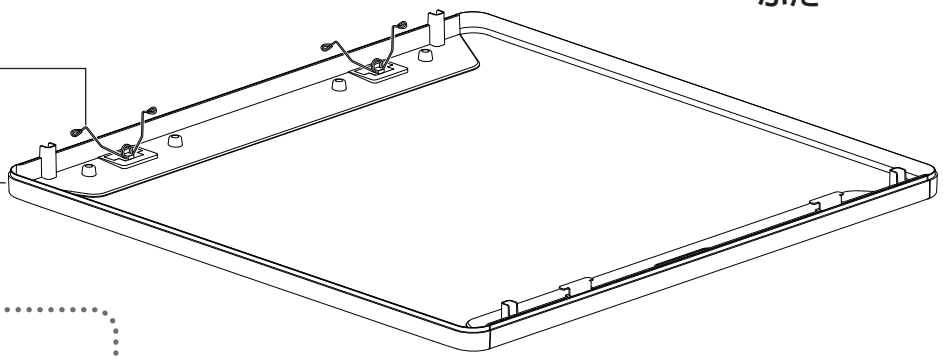
コネクタ



ふた

バネ (2カ所)

カバー



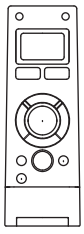
説明書

取扱説明書
かんたんガイド
照明器具の取り付けかた

リモコン付属部品

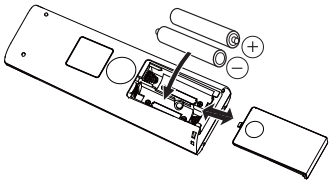
リモコン
(1個)
補修品番
HK9476MM

操作方法は、9~11、13~16ページ参照

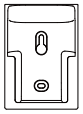


単3形アルカリ乾電池
(2本)

●リモコンの裏ブタを開けて、単3形アルカリ乾電池を2本入れる。

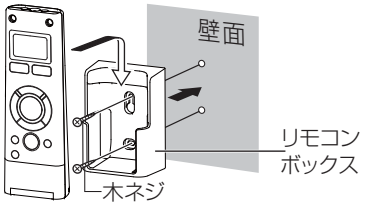


リモコンボックス
(1個)



リモコンボックス用木ネジ (2本)

●リモコンボックスを使用して、紛失防止用に壁掛け収納できます。

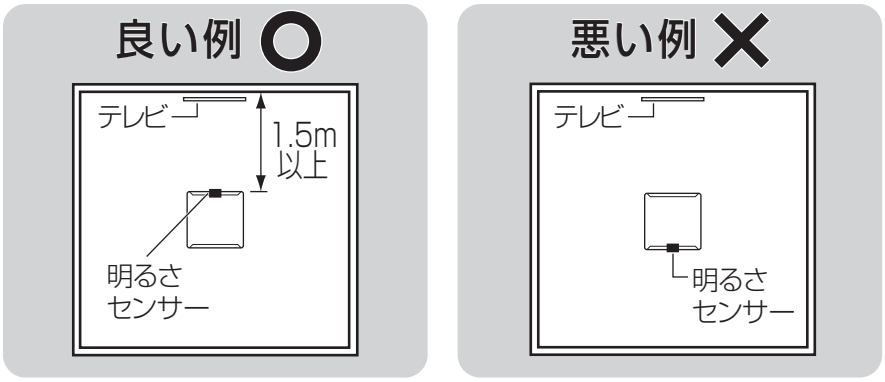


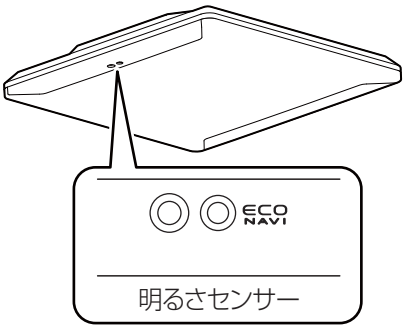
取り付け前のご確認

■ 取り付け方向について

●シアターのあかり（テレビ背面を照らすあかり）の際、光がテレビ側に向くよう下記にしたがって器具を設置してください。

明るさセンサーの位置をテレビの方向に合わせ取り付けてください。





ご注意

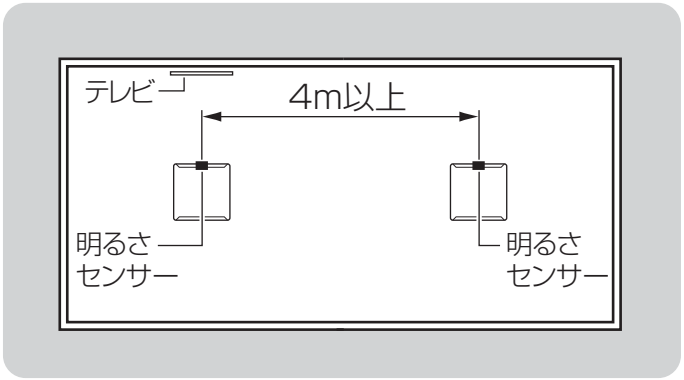
壁から1.5m未満に取り付けるとシアターのあかりの光の広がりが少なくなります。

メモ

部屋の角にテレビがある場合は、テレビ側の壁に明るさセンサーを向けて取り付けてください。

■ 同一部屋内で複数灯設置する場合の制約条件

2台設置時は明るさセンサーを4m以上離してください。



注意 近接設置するとエコナビ点灯時、器具が交互に明暗を繰り返すおそれがあります。

照明器具を取り付ける　安全のため、電源を切ってから行ってください

1 天井についている配線器具を確認する

下記以外の配線器具の場合、
配線器具が設置されていない場合、
取り付けできません。

◎販売店､工事店に配線器具の取り替え、
取り付けをご依頼ください。
※工事には資格が必要です。

天井に下図のような配線器具が付いている場合、取り付けできます。 **2** の作業へ進んでください。

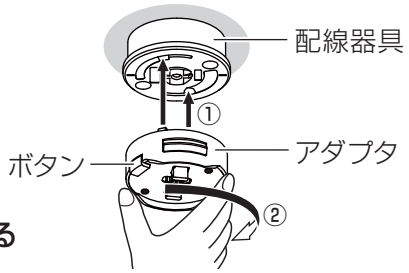
天井からの出しろが 22 mm の配線器具

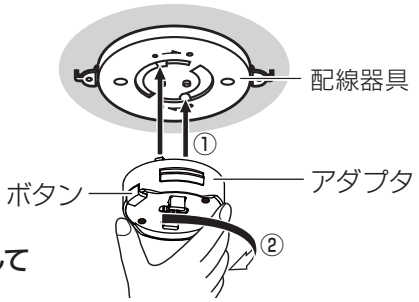
天井からの出しろが 11 mm の配線器具

2 天井の配線器具にアダプタを取り付ける

①位置を合わせる

②カチッと音が
するまで
アダプタを右に
回して取り付ける



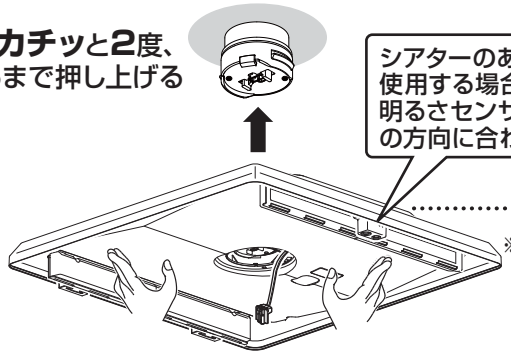


確認

ボタンを押さずに左に回して
外れないことを確認する

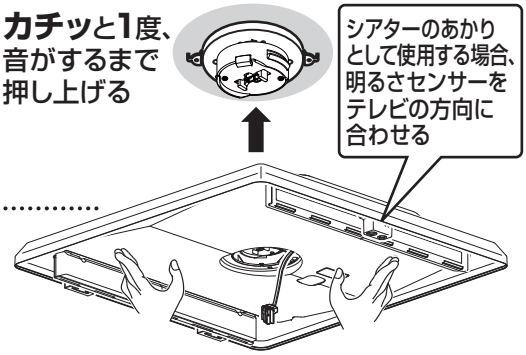
3 本体を押し上げて取り付ける

カチッ,カチッと**2**度、
音がするまで押し上げる



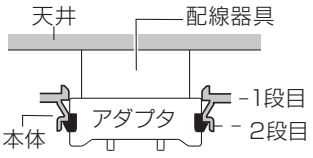
※器具裏面の黒スポンジは
取り外さないでください。
本体の固定ができなくなり
簡単に回転します。

カチッと**1**度、
音がするまで
押し上げる



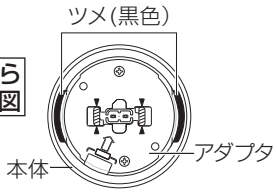
●アダプタの本体取り付け位置

横から
見た図



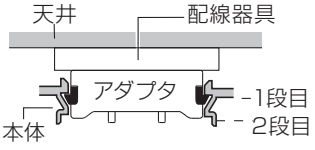
2段目まで押し上げる

下から
見た図



アダプタのツメ(黒色)が
両方見えるまで本体を押し上げる

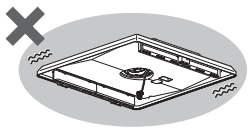
横から
見た図



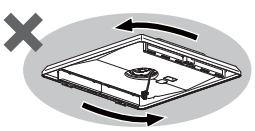
1 段目まで押し上げる

確認

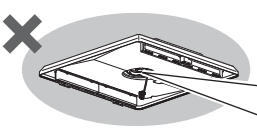
本体が正しく
取り付けられ
ているか必ず
確認する。



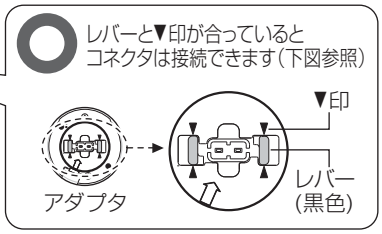
本体がグラグラする



本体が簡単に
回転する



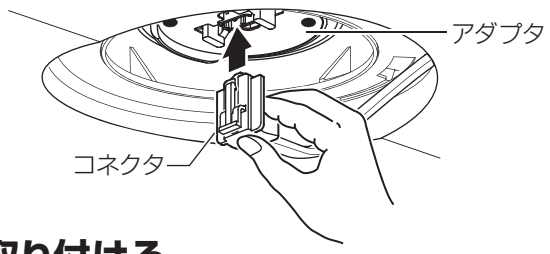
アダプタのレバーが
正しい位置にきていない



上図の場合、正しく取り付けされていないので**3**を再度行ってください。

4 コネクタをアダプタに差し込む

コネクタを
確実に
差し込む

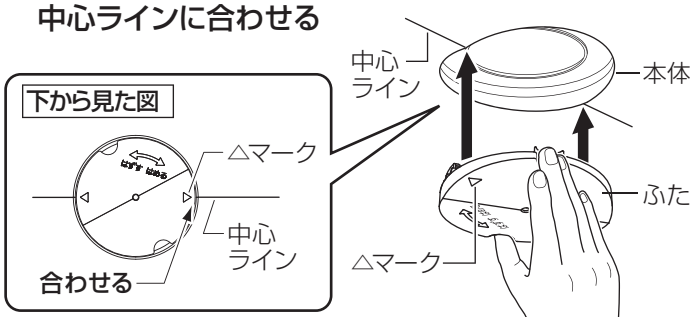


確認

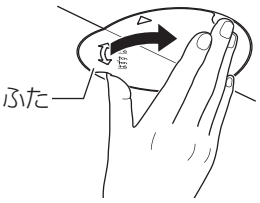
- コネクタが差し込めない場合は
  本体が正しく取り付けられていません。
  →差し込めない場合は、前ページ **3** に戻る。
- 引っ張って、コネクタが抜けないことを確認する。

5 ふたを取り付ける

① ふたの△マークを本体の
中心ラインに合わせる



② ふたを押し上げ
右に回してはめる

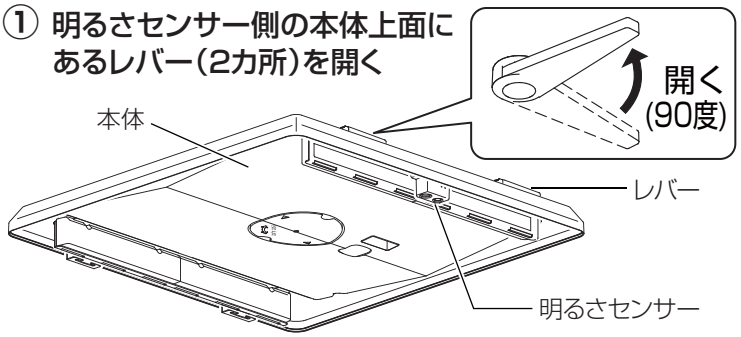


確認

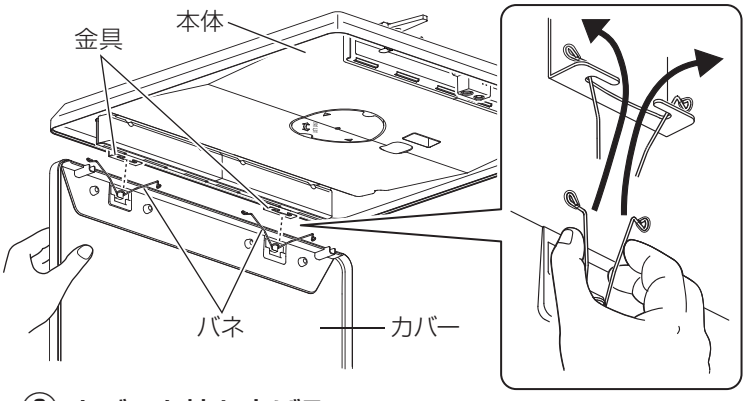
ふたの中心ラインと
本体の中心ラインが
つながっていること
を確認する

6 カバーを取り付ける

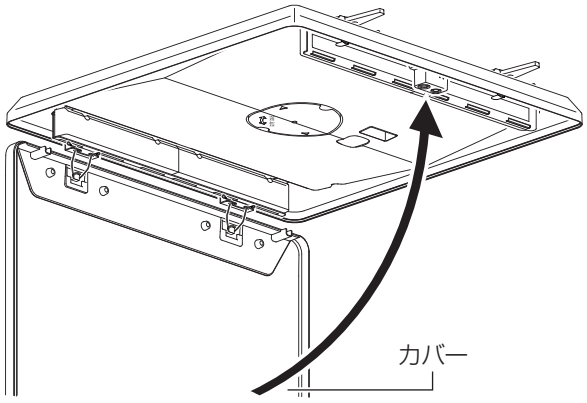
① 明るさセンサー側の本体上面に
あるレバー(2カ所)を開く



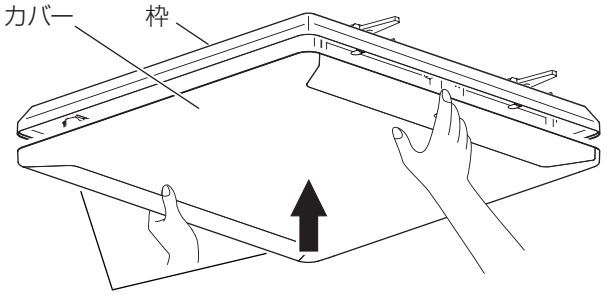
② カバーのバネ(2カ所)をつまみ、
1カ所ずつ本体の金具に引っ掛ける



③ カバーを持ち上げる

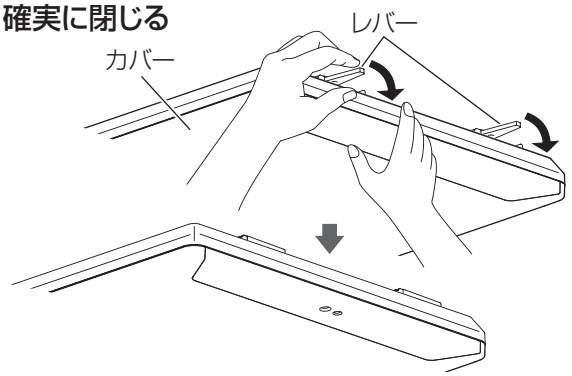


④ カバーを水平にして枠に合わせ、
カバーを押し上げる



カバーがバネで引き上げられます

⑤ カバーを支えながら、レバー(2カ所)を
確実に閉じる



⚠ 注意

必ず守る

カバーは確実に取り付ける

落下してけがのおそれがあります。

確認

カバーが水平に取り付けられていることを確認する。
→水平でない場合は、カバーを支えながら、
レバー(2カ所)を開き、再度カバーと枠を合わせて
カバーを押し上げ、レバー(2カ所)を確実に閉じる。

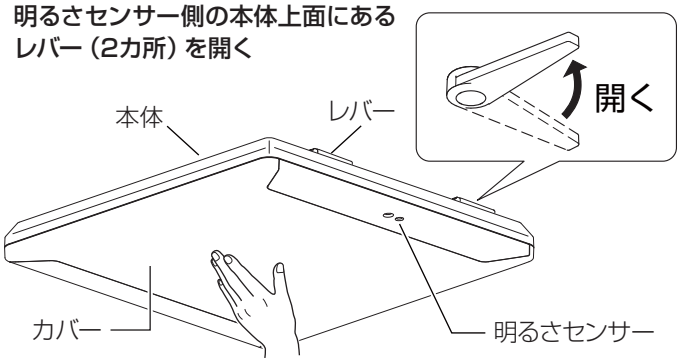
照明器具を取り外す

安全のため、電源を切ってから行ってください

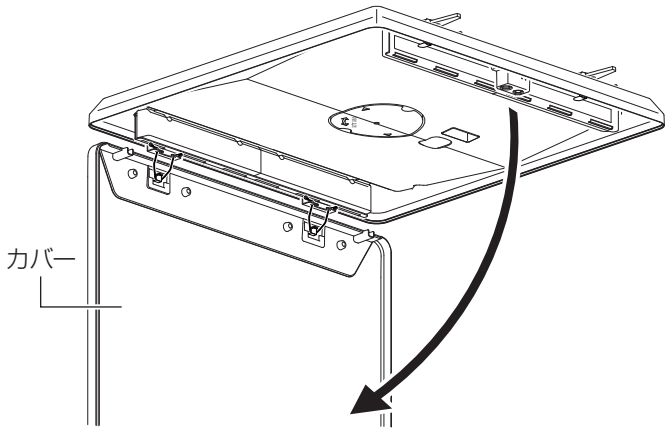
カバーを取り外す

1 レバー（2カ所）を開く

カバーを支えながら、
明るさセンサー側の本体上面にある
レバー（2カ所）を開く

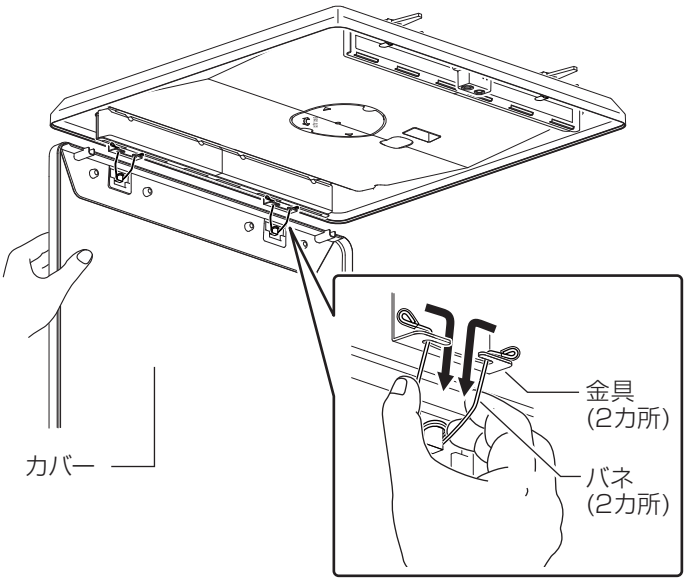


2 カバーを開く



3 バネ（2カ所）を外す

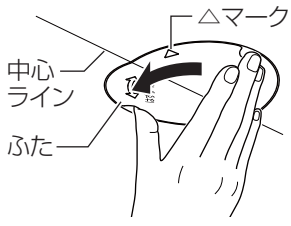
カバーを支えながら
バネ（2カ所）をつまんで
金具（2カ所）から外す



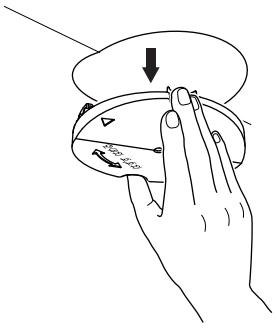
本体を取り外す

1 ふたを取り外す

①△マークが本体の
中心ラインと合わさる
までふたを左に回す

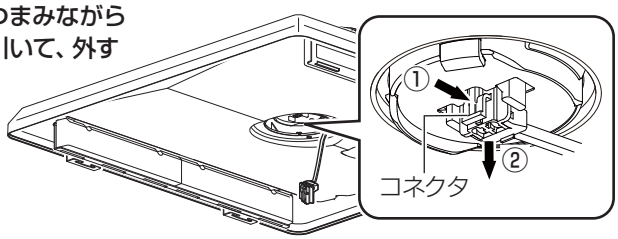


②ふたを外す



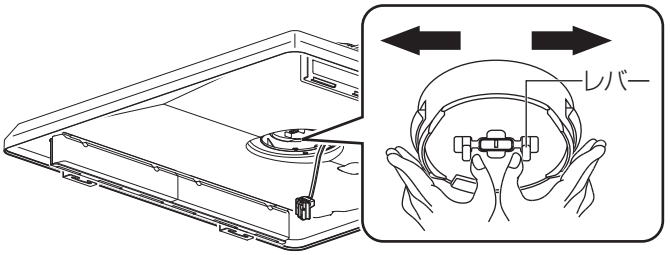
2 コネクタを外す

①つまみながら
②引いて、外す



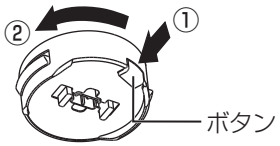
3 本体を外す

本体を支えながらレバーを
矢印の方向（左右）に広げる



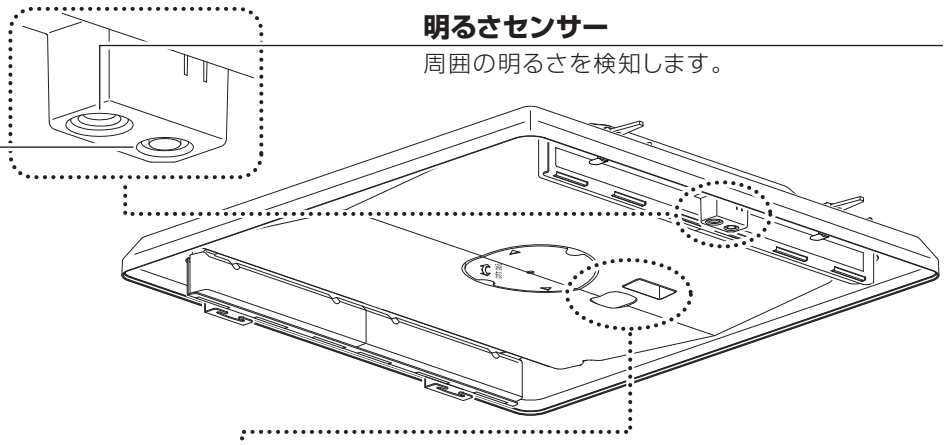
4 アダプタを外す

①ボタンを押しながら
②左に回す



各部のはたらき

明るさセンサー

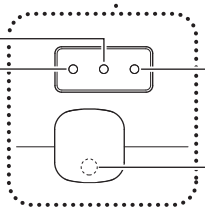


明るさセンサー
周囲の明るさを検知します。

エコナビランプ（緑色）

点 灯	・エコナビON ・環境設定時
点 滅	明るさ変化中
消 灯	エコナビOFF

リモコン受信器（本体）



音切入スイッチ
押すごとにリモコン操作時の音を切/入

OFF/ON スイッチ
押すごとに消灯/普段のあかり

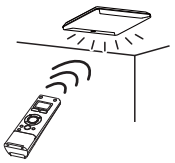
チャンネル設定スイッチ
器具のチャンネルを設定する場合に使用
☞ 15ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」参照

リモコン受信部
リモコンからの信号を受けます。
※傷つけたり、汚したりしないでください。

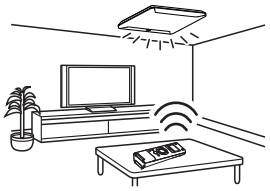
リモコン

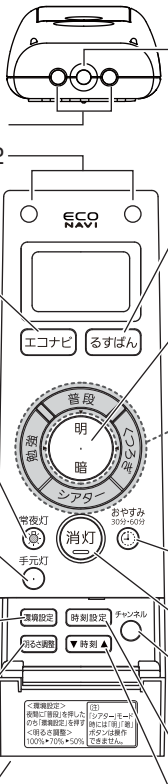
送信のしかた 必ず「リモコン送信部」を器具に向けて操作してください。

●通常の点灯・消灯の場合
「送信部1」を器具に向けて操作する。



●「るすばんモード」「おやすみタイマー」を使用する場合
寝かせた状態で点灯・消灯することを確認する。





LED手元灯（橙）
手元灯ボタンを押している間はLED手元灯が点灯

リモコン送信部
※傷つけたり、汚したりしないでください。

るすばんボタン
るすばんモードの設定/解除
☞ 16ページ「留守中に在宅を装う（るすばんモードの使いかた）」参照

エコナビボタン
エコナビ点灯を開始
☞14ページ「エコナビの使いかた」参照

明暗ボタン
LED（100%～約5%）、常夜灯（6段階）の明るさを調整
☞ 10ページ「シーンに合わせてあかりパターンを切り替える」
11ページ「常夜灯を点灯する」参照

常夜灯ボタン（蓄光）
常夜灯が明暗ボタンで変更した明るさで点灯
（初期設定：100%の明るさ）
◎太陽光や照明器具の光を蓄えて発光します。

シーン切替ボタン
「普段のあかり」「勉強のあかり」「シアターのあかり」「くつろぎのあかり」に切替
☞ 10ページ「シーンに合わせてあかりパターンを切り替える」参照

手元灯ボタン（蓄光）
ボタンを押している間はLED手元灯が点灯
◎太陽光や照明器具の光を蓄えて発光します。

おやすみタイマーボタン
☞ 15ページ「おやすみタイマーをセットする」参照

消灯ボタン

環境設定ボタン
お部屋の明るさ環境を設定
☞13ページ「エコナビの初期設定」参照

チャンネルボタン
操作する器具のチャンネル（1～3）を設定
（初期設定：チャンネル1）
☞ 15ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」参照

明るさ調整ボタン
エコナビ点灯時の最大の明るさを3段階から調整
☞14ページ「エコナビをより省エネで使うには」参照

時刻設定ボタン
現在時刻、点灯・消灯時刻を設定

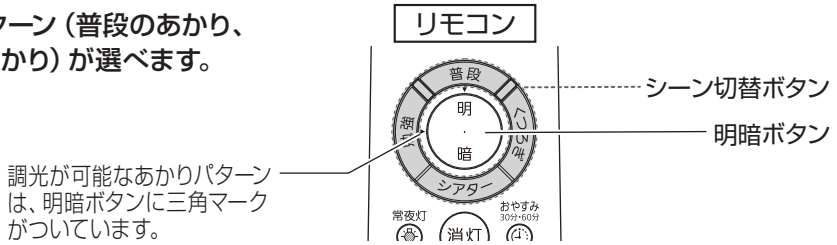
フタ
フタを開けて、時刻設定やチャンネル切替、エコナビの環境設定や明るさ調整を行います。

時刻ボタン
現在時刻、点灯・消灯時刻を変更

あかりをつける

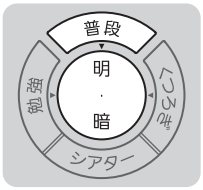
シーンに合わせてあかりパターンを切り替える

リモコンのシーン切替ボタンで4つのあかりパターン（普段のあかり、くつろぎのあかり、勉強のあかり、シアターのあかり）が選べます。



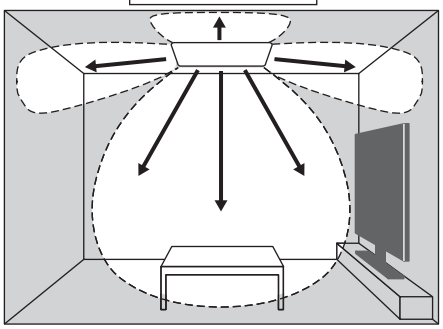
普段のあかり

お部屋全体を照らす普段のあかりです。
昼白色（白い色）で点灯します。
（お買い上げ時は70%の明るさになっています）



普段ボタンを押し明暗ボタンで調節する

配光イメージ図

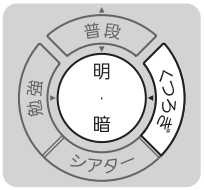


調光
100%～約5%※ （ここで調節された明るさは記憶されます）

●初期設定:70%

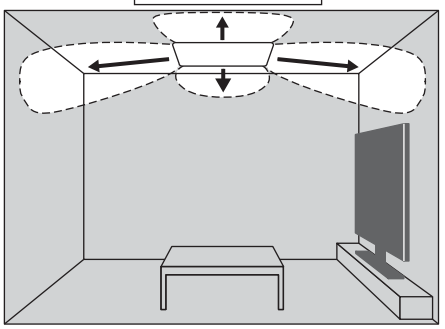
くつろぎのあかり

天井や壁面に美しい陰影をつくる間接光のあかりです。
お部屋のくつろぎ感が高まりご家族やお友達とリラックスされる時におすすめのあかりです。



くつろぎボタンを押し、明暗ボタンで調節する

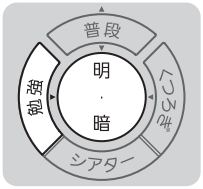
配光イメージ図



調光
100%～約5%※（記憶はしません）

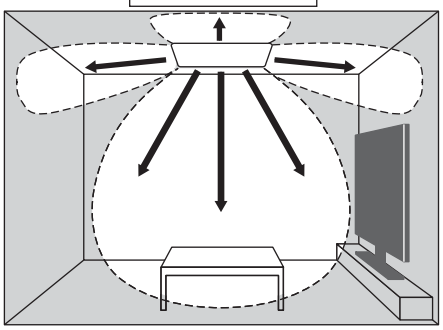
勉強のあかり

お部屋全体を照らすあかりです。
昼白色（白い色）100%で点灯します。



勉強ボタンを押し明暗ボタンで調節する

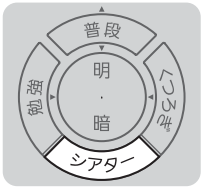
配光イメージ図



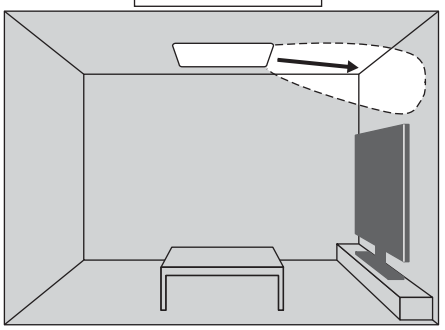
調光
100%～約5%※（記憶はしません）

シアターのあかり

間接光でテレビ背面を照らすあかりです。
映画館のような臨場感でテレビを楽しめるあかりを演出します。



配光イメージ図



調光
できません

（※周囲の環境によっては調光時の明るさ（%）が異なる場合があります。）

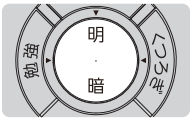
■あかりパターン別、調光可能一覧

あかりパターン	調　光
普段のあかり	○（記憶します）
くつろぎのあかり	○（記憶しません）
勉強のあかり	○（記憶しません）
シアターのあかり	×

常夜灯を点灯する

① 常夜灯

リモコンの
「常夜灯ボタン」を押す

② 

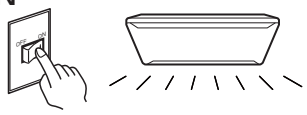
リモコンの「明暗ボタン」で
常夜灯の明るさを調節する→記憶

メモ
- 6段階の明るさを調節できます。
- 再び左記の操作を行うまでは、記憶した明るさで点灯します。

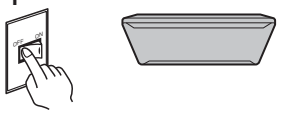
壁スイッチで照明器具を操作する

点灯・消灯する

壁スイッチ ON → 点灯



壁スイッチ OFF → 消灯

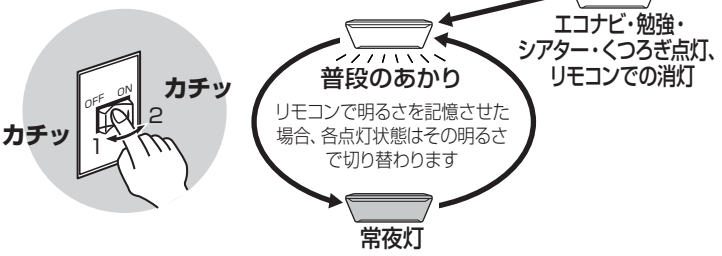


記憶している前回の「あかりパターン」で点灯します	今回の「あかりパターン」を記憶して消灯します

- 「エコナビ点灯」状態でOFFすると、次にONしたときも「エコナビ点灯」になります。
- 消灯状態でOFFすると次にONしたときも消灯状態になります。
- 「勉強ボタン」や「くつろぎボタン」で点灯後、「明暗ボタン」で明るさを調節した状態は記憶されません。

点灯状態を切り替える

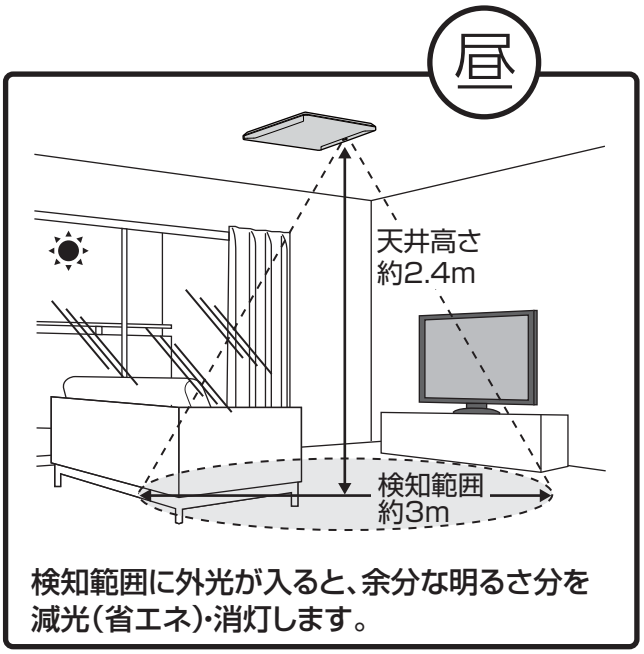
壁スイッチを素早く(約2秒以内) OFF→ONすると点灯状態が切り替わります。
但し、エコナビ、勉強、シアター、くつろぎ点灯には切り替えできません。



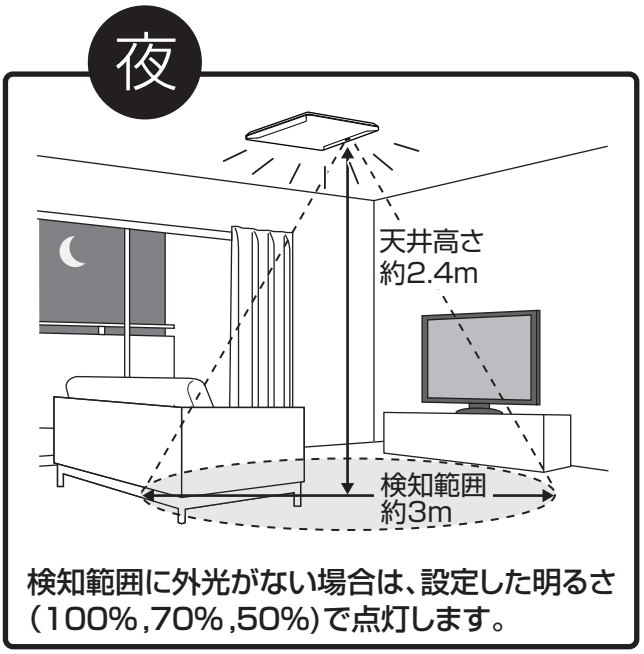
- 壁スイッチ1個で2台以上の照明器具を使用しないでください。
  点灯状態が、同時に切り替わらない場合があります。

エコナビとは

センサーがお部屋の明るさを検知し外からの光に応じて、
照明器具が自動で余分な明るさを抑えて点灯します。

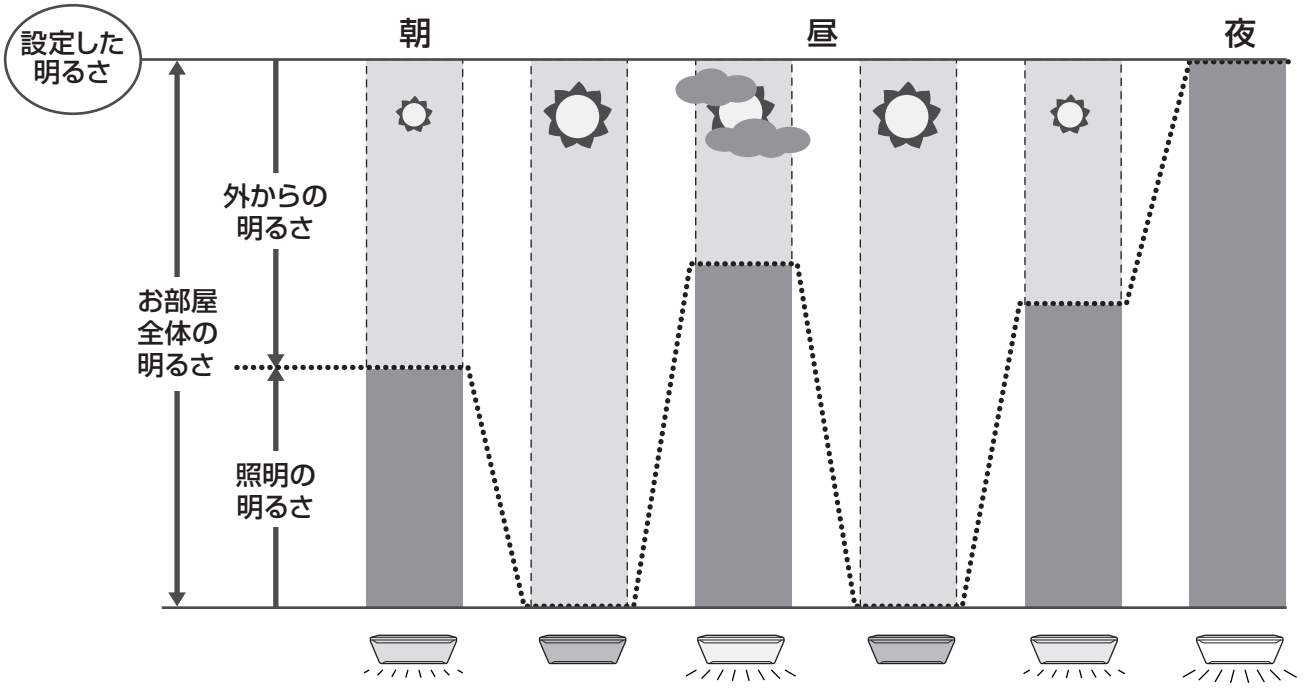


検知範囲に外光が入ると、余分な明るさ分を減光(省エネ)・消灯します。



検知範囲に外光がない場合は、設定した明るさ(100%,70%,50%)で点灯します。

■ 動作イメージ



外光を利用して、自動調光

エコナビの各種設定と使いかた

エコナビの初期設定　初めてお使いになるときは必ず行ってください

■環境設定

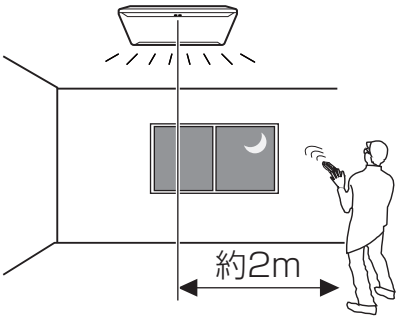
エコナビを使うために、お部屋の明るさ環境を設定する必要があります。
下記の設定方法に従って、設定を行ってください。

設定方法

設定は、下記内容にそって行わないと正しい省エネ効果が得られない場合やLEDが消灯してしまう場合があります。

●設定は必ず夜間に行ってください。
（昼間に「環境設定ボタン」を押すと、正常に設定できません。）

●照明器具から約2m離れて、設定してください。
（器具の近くに人がいると、正常に設定できません。）



●近くにある他の照明は、常時点灯させている場合をのぞいて消してください。
（他の照明の光に反応して、正常な設定が出来ない場合があります。
☞19ページ「教えて！Q&AのQ5」参照）

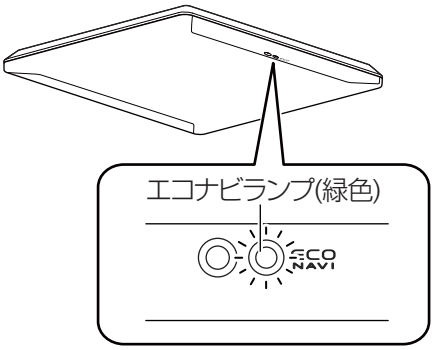
メモ

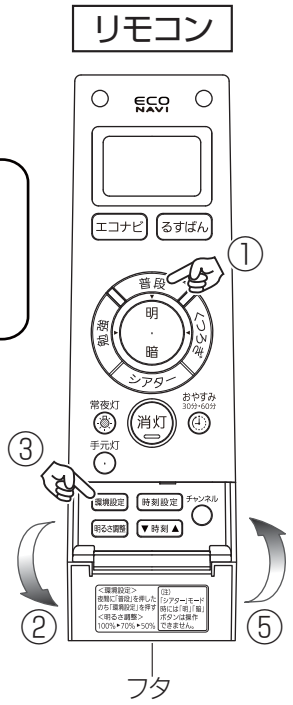
設定する前に、「普段ボタン」を押して1～2時間ほど器具を点灯させると、明るさが安定し、より正確な設定を行うことができます。

① リモコンの「普段ボタン」を押す
➡ 照明器具が「普段」のあかりで点灯

② リモコンのフタを開ける

③ リモコンの「環境設定ボタン」を押す
➡「ピッ」と音が鳴り設定開始
・エコナビランプ（緑色）が点灯





注意

●下記の状態のときは「ピピッ」と音が鳴り、設定できません。
・「エコナビ点灯」しているとき
・「シアター」「くつろぎ」「勉強」のあかりで点灯しているとき
・「常夜灯」が点灯しているとき
・「消灯」のとき
●環境設定中はリモコン操作はできません。
●環境設定中に壁スイッチをOFFにすると設定はできません。

④ 約10秒以内に「ピピーッ」と音がして設定完了
・エコナビランプ（緑色）が消灯

⑤ リモコンのフタを閉じる

メモ

一度環境設定すると、電源を切っても記憶しています。

お願い

下記の場合には再度、環境設定を行う必要があります。
・テーブルやソファなどの家具の配置を替えたとき
・じゅうたんやカーテンなどの部屋の模様替えを行ったとき

エコナビの各種設定と使いかた

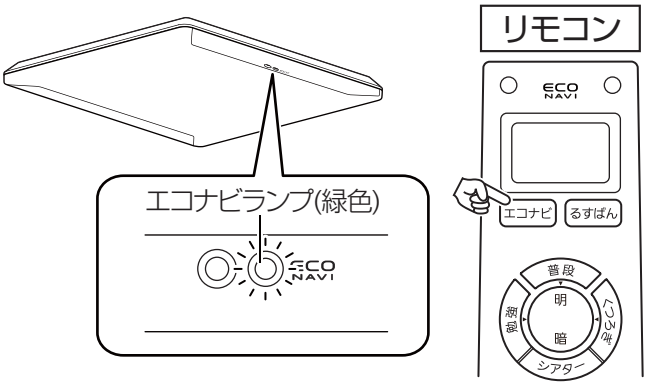
エコナビの使いかた

■エコナビをONにする

リモコンの「エコナビボタン」を押す

➡ エコナビランプ(緑色)が点灯してスタートします

メモ 消灯状態で「エコナビボタン」を押すと器具が点灯してエコナビがスタートします。



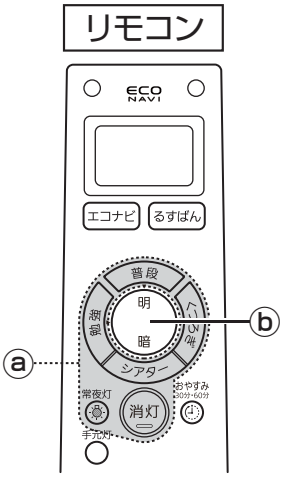
■エコナビをOFFにする

下記の ⓐ ～ ⓒ のいずれかの操作でエコナビをOFFできます。

ⓐ 「普段」,「勉強」,「シアター」,「くつろぎ」,「常夜灯」,「消灯」のいずれかのボタンを押すとエコナビをOFFし、押したボタンに応じた点灯状態に切り替わります。

ⓑ 「明暗ボタン」を押すと、エコナビをOFFし、普段のあかりに切り替わり、LEDの明るさが変わります。

ⓒ 壁スイッチを素早く(約2秒以内)OFF→ONすると、エコナビをOFFし、普段のあかりに切り替わります。
(☞ 11ページ「壁スイッチで照明器具を操作する」参照)



エコナビをより省エネで使うには

■明るさ調整

エコナビ点灯時の最大の明るさを100%・70%・50%に調整できます。

設定方法 (一連の操作を、あらかじめお読みになってから行ってください。)

① エコナビがONであることを確認する
(OFFの場合は、リモコンの「エコナビボタン」を押してください。)

② リモコンのフタを開ける

③ リモコンの「明るさ調整ボタン」を1回押す
➡ 「ピッ」と音が鳴り、
現在設定されている明るさ(下記の3段階のいずれか)になる

④ 5秒以内に再度「明るさ調整ボタン」を押して下記の中から選択する

明るさ最大100% (5秒以内) → 明るさ最大70% (5秒以内) → 明るさ最大50%

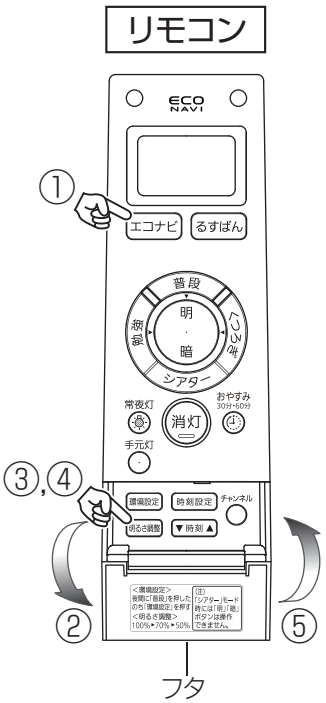
ボタンを押すごとに明るさが変化します。
(5秒以内)

明るさが決まりましたら(5秒後に)自動的にエコナビ点灯がスタートします。
エコナビ点灯時は、設定した最大の明るさと最小の明るさ(約5%)・消灯の間で明るさを自動で調節します。

メモ ・50% を選択するとLEDは最大で50%点灯となり、より省エネ効果が得られます。
・お買い上げ時の設定は最大の明るさ100%になっています。

⑤ リモコンのフタを閉じる

メモ エコナビはON状態です。
OFFする場合は、 ☞ 上記「エコナビをOFFにする」をご参照ください。



リモコンの設定と便利な使いかた

リモコンの現在時刻を設定する

お買い上げ時や電池交換時の設定のしかた

時刻が点滅している場合

→ 右記手順②から設定を行う

現在時刻を変更する場合

時刻が点滅していない場合

→ 右記手順①から設定を行う

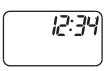
メモ 「るすばんモード」、「おやすみタイマー」をセットするには、現在時刻の設定が必要です。

① 時刻設定 リモコンのフタを開けて「時刻設定ボタン」を2秒以上押す

現在時刻が点滅する

② ▼時刻▲ リモコンの「▼時刻▲ボタン」を押して現在時刻に合わせる

③ 時刻設定 リモコンの「時刻設定ボタン」を押す



現在時刻が点滅から点灯に変わり設定完了

おやすみタイマーをセットする

おやすみタイマーをセットすると、30分または60分後に自動消灯を行います。

① おやすみ 30分・60分 リモコンの「おやすみタイマーボタン」を押して希望のタイマーをセットする

押すごとに表示が切り替わります。

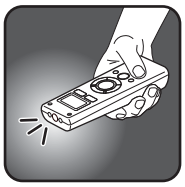
② 設定後はリモコンが動作する場所に寝かせた状態で置く ☞ 9ページ「送信のしかた」参照

メモ
- 「おやすみタイマー」設定時間経過後、タイマー時間表示は消え、「おやすみタイマー」は解除されます。
- 「おやすみタイマー」セット中に、「消灯ボタン」を押すと、「おやすみタイマー」が解除されます。

手元灯（橙）を操作する

いざという時に便利な手元灯付き

手元灯 リモコンの「手元灯ボタン」を押している間、LED手元灯が点灯



ご注意
ひんぱんに手元灯を使用すると電池寿命が短くなります。

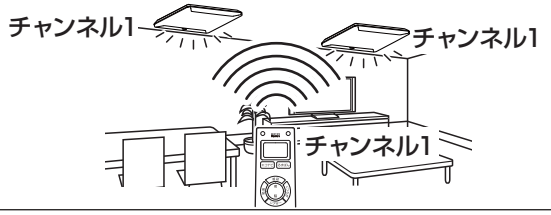
複数のリモコン照明器具を操作する

照明器具のチャンネルを変更できます

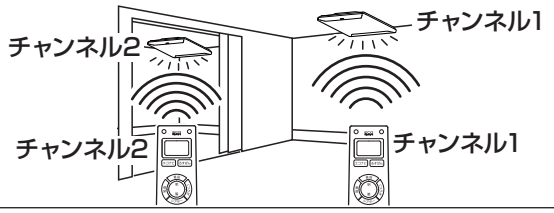
リモコンのチャンネルを切り替えると、1台のリモコンで複数の器具が操作できます。
また、リモコンで器具を操作できない時は、チャンネル設定が正しくない場合があります。

チャンネル設定でできること

●複数の器具を同時に点灯できます。
※器具間の距離やリモコン操作の方向により、同時に点灯しないことがあります。
(例) 一部屋に2台のリモコン照明器具がある場合



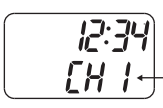
●近くの器具を別々に点灯できます。
(例) 隣室にもリモコン照明器具がある場合



① チャンネル設定スイッチ リモコン受信器（本体）の「チャンネル設定スイッチ」を押す（1秒以内にはなす）

→「ピッ」と音がする

② チャンネル リモコンのフタを開けて「チャンネルボタン」を押して希望のチャンネル(CH1～3) に合わせる



現在設定されているチャンネルが表示されます。
その後、押すごとにCH1→CH2→CH3と切り替わります。
(最後に操作してから約10秒後に表示は消えます。)

③ 普段 リモコンの普段、勉強、シアター、くつろぎ、エコナビ、明暗、消灯、常夜灯、のいずれかのボタンを押す

→「ピピーッ」と音がして設定完了

メモ
リモコンの普段、勉強、シアター、くつろぎ、エコナビ、明暗、消灯、常夜灯のいずれかのボタンを押している間は、現在設定されているチャンネルが表示されます。

いずれかのボタンを押している間は

設定されているチャンネルが表示されます。

留守中に在宅を装う（るすばんモードの使いかた）

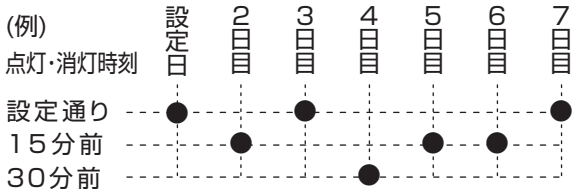
リモコンで留守中に在宅を装う「るすばんモード」設定にしておくと照明器具が自動的に点灯/消灯します。
（本商品で家宅への侵入や盗難を確実に阻止することはできません。）

るすばんモードのはたらき

●「るすばんモード」をセットすると、
留守中に照明器具が自動で点灯･消灯します。

（例）初期設定

●るすばんモードは解除するまで毎日繰り返します。
在宅を装うため、点灯･消灯時刻は「設定通り」、
「15分前」、「30分前」の3パターンでランダムに
変わります。（設定日のみ設定通り動作します）



るすばんモードをセットする

① るすばん リモコンの「るすばんボタン」を押す

るすばん 、点灯時刻、消灯時刻が表示される
（初期設定:(点灯)17:00 (消灯)23:00）

約10秒後

るすばん 、現在時刻に表示が切り替わり、るすばんモードがセットされる

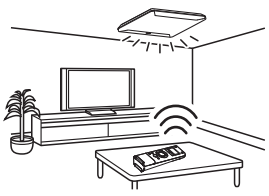
●もう一度押すと解除します（るすばん 表示が消えます）

メモ

●るすばんモードは「普段のあかり」の明るさで点灯します。

●「おやすみタイマー」と「るすばんモード」では、
「おやすみタイマー」の設定が優先されます。
（「るすばんモード」の点灯時間帯であっても「おやすみタイマー」が優先されます。）

②操作したい器具の真下など、必ずリモコンが動作する場所に寝かせた状態で置く



メモ

壁スイッチOFFでは「るすばんモード」は動作しません。
お出かけの際に照明器具をOFFする場合はリモコンで操作してください。

るすばんモードの時刻を変更する

① るすばん リモコンの「るすばんボタン」を押す

るすばん 、点灯時刻、消灯時刻が表示される
（初期設定:(点灯)17:00 (消灯)23:00）

② 時刻設定 リモコンの「時刻設定ボタン」を2秒以上押す

点灯時刻が点滅する

③ ▼時刻▲ リモコンの「▼時刻▲ボタン」を押し、時刻を変更する

●点滅している時に、時刻の変更ができます。
●点灯・消灯時刻は「30分毎」に設定できます。

④ 時刻設定 リモコンの「時刻設定ボタン」を押す

消灯時刻が点滅する
→ 上記手順③と同様に消灯時刻の変更をする

⑤ 時刻設定 リモコンの「時刻設定ボタン」を押し、時刻を決定する

●「時刻設定」を押さないと約60秒で、前回の設定に戻ります。
●一度設定すると、電池交換までは記憶しています。

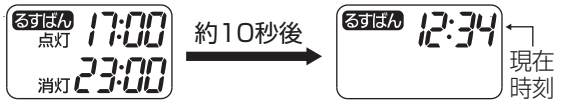
メモ 「点灯」と「消灯」の同時刻設定はできません。

⑥そのまま「るすばんモード」がセットされます。

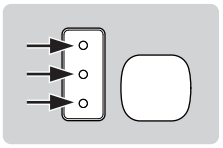
●解除する場合は「るすばんボタン」を押す。

メモ

「るすばんボタン」を押した後、約10秒以内に「時刻設定ボタン」を押さないと下図のように表示が変わり、時刻の変更ができません（「るすばんモード」がセットされます）。時刻を変更する場合は「るすばんボタン」を押して、一旦「るすばんモード」を解除（るすばん 表示が消えます）してから再び上記手順①より行ってください。



故障かな?と思ったら　下表に従って点検してください

現　象	考えられる原因	処　置	参照ページ
点灯しない	コネクタが確実に差し込まれていない	①ふたを外してコネクタを一度抜き、 ②本体を押し上げてから ③コネクタを再度、差し込む	8ページ 1 、2 6ページ 3 7ページ 4
	壁スイッチがOFFになっている または、リモコンで消灯にして 壁スイッチをOFFにしていた	壁スイッチをONにする、または、 壁スイッチを素早く OFF→ONにする	11ページ 「壁スイッチで照明器具を操作する」
勝手に点灯する	エコナビがONになっている	エコナビをOFFにする	14ページ 「エコナビの使いかた」
	「るすばんモード」セット中である	「るすばんモード」を解除する	16ページ 「るすばんモードをセットする」
リモコンで操作できない エコナビのOFF/ONができない ・液晶が表示しない	リモコンの電池が正しく入っていない	リモコンの電池を正しく入れる	4ページ 「各部のなまえと付属部品」
	リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換する	
・液晶は表示している ・LED手元灯は点灯する	リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換する	
	リモコンと照明器具のチャンネルが合っていない	リモコンのチャンネルを変更して操作する	15ページ 「複数のリモコン照明器具を操作する」
環境設定ができない	エコナビがONになっている	「普段ボタン」を押してから 環境設定を行う	13ページ 「エコナビの初期設定」
	「普段のあかり」以外で点灯している または、消灯している		
エコナビ点灯時の最大の明るさを変えられない	エコナビがOFFになっている	「エコナビボタン」を押してから 明るさ調整を行う	14ページ 「エコナビをより省エネで使うには」
点灯状態が勝手に切り替わる	電子ブロックが異常動作状態になっている	リモコン受信器の ・「チャンネル設定」スイッチ ・「音切入」スイッチ ・「OFF/ON」スイッチ の**3ボタンを同時に押す**。 （はなすと「ピッ」と音がして、常夜灯が点灯します。） ●この操作を行うと、器具の初期設定に戻りますので、下欄の「上記の処置を行っても現象が続く場合」本体の処置②③を行ってください。 また、記憶させていた普段のあかり、常夜灯の点灯状態も初期設定に戻りますので、設定をしなおしてください。 	
「ピピッ ピピッ ピピッ」と音がした後に、「くつろぎのあかり」に切り替わる	電子ブロックが故障している	電源を切り、ご購入の販売店、工事店、お客様ご相談窓口（保証書内在中）にご相談ください	
点灯・消灯時刻が設定できない 現在時刻が点滅している 「るすばんモード」「おやすみタイマー」が操作できない	現在時刻が設定されていない	現在時刻を設定する	15ページ 「リモコンの現在時刻を設定する」
現在時刻の変更ができない	「るすばんモード」、「おやすみタイマー」セット中である	「るすばんモード」および 「おやすみタイマー」を解除してから行う	15ページ 「おやすみタイマーをセットする」 16ページ 「留守中に在宅を装う（るすばんモードの使いかた）」
「るすばんモード」「おやすみタイマー」で点灯または消灯しない	信号が届く範囲にリモコンがない	器具の真下など必ずリモコンが動作する場所に置く	9ページ 「送信のしかた」
	リモコンのリモコン送信部が汚れている	リモコン送信部の汚れをふき取る	裏表紙「お手入れについて」
	リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換する	4ページ 「各部のなまえと付属部品」
「るすばんモード」が設定時刻より早く点灯、消灯する場合がある	「るすばんモード」をセットして、2日目以降である（より在宅を装うため、2日目以降からは点灯、消灯時刻が設定通り、15分前、30分前とランダムに変わります。）	設定時刻通りに、点灯・消灯したい場合は、その日ごとに「るすばんモード」をセットする	16ページ 「留守中に在宅を装う（るすばんモードの使いかた）」

上記の処置を行っても現象が続く場合

本体	①電源をいったん切り、約20秒以上経ってから再び電源を入れる ②器具のチャンネルを変更する ☞ 15ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」参照 ③環境設定をする ☞ 13ページ「エコナビの初期設定」参照
リモコン	①リモコンの電池を抜き、約30分以上経ってから電池を入れる ②リモコンのチャンネルを変更する ☞ 15ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」手順②参照

●上記の点検でなお異常のある場合には、ただちに電源を切り、ご購入の販売店、工事店、お客様ご相談窓口(保証書内在中)にご相談ください。

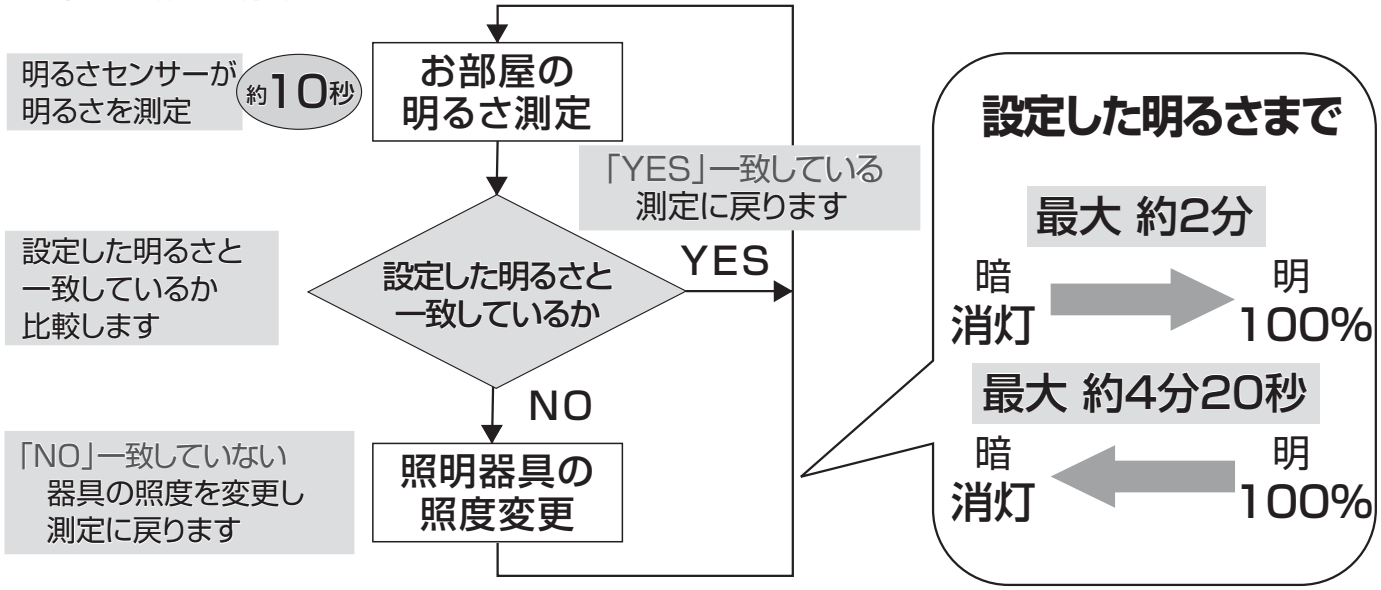
教えて！Q&A

エコナビの動作について

Q1

明るさセンサーはどんな動作をするの?

●約10秒間お部屋の明るさを測定し、明るさを変更するか、
明るさを保つか判断します。



Q2

検知範囲内でテレビをつけた場合はどうなるの?

●影響はほとんどありません。

➡気になる場合はエコナビをOFFにしてご使用ください。

☞ 14ページ 「エコナビの使いかた」エコナビをOFFにする 参照

Q3

明るさセンサーが汚れたらどうなるの?

●明るさセンサーが検知しにくくなるため、省エネ効果が得られにくくなります。

➡汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

Q4

センサーにカメラのフラッシュが入ったらどうなるの?

●瞬間的な明るさ変化のためエコナビには影響しません。

Q5

天井高さに制限はないの?

●標準天井高さ2.4m～3mまでを目安にご使用ください。
天井が低いと検知範囲が狭くなり、天井が高いと検知範囲は広くなります。
例えば全く同じ条件のお部屋で動作比較すると、検知範囲の広い方がより明るさセンサーに入る光の量が多いため減光しやすくなります。

教えて!Q&A

エコナビの設定について

Q1

なぜ環境設定を行う必要があるの?

●お部屋の明るさは家具の色や配置でも変わります。
白いじゅうたんに白いテーブルクロスを敷いたお部屋と、黒いじゅうたんに黒いテーブルクロスを敷いたお部屋では、センサーが検出する明るさに差が出てきます。
「環境設定」は、そのお部屋の基本となる明るさを測定し、適切にエコナビ点灯するために必要な設定です。

Q2

外光がある状態で環境設定するとどうなるの?

●外からの光が入った状態で環境設定を行うと、お部屋の環境が明るいと誤測定をしてしまいます。
その誤った明るい状態が基準となるため、それ以上のより明るい光が入らないと減光動作を行わず省エネ効果が得られなくなります。

Q3

環境設定をしないで使うとダメなの?

●環境設定を行わずに、エコナビ点灯を行った場合、工場出荷状態での環境設定となります。
（工場出荷時の環境設定 ・ 一般的なリビングを想定した環境で設定しています。 ・ 天井高さ2.4m、茶色のフローリング、茶色の低いテーブル、ベージュのカーテン）
そのため少しでも環境が異なりますと、省エネ効果が少なくなったり全く得られない、または消灯してしまうというような場合がありますので、環境設定を行ったうえで、エコナビ点灯してください。

Q4

なぜ1～2時間点灯させてから環境設定した方がいいの?

●LEDは点灯直後は明るさが不安定です。
1～2時間お待ちいただくことにより、明るさが安定した状態で環境設定することができます。

Q5

同じ部屋に他の照明(例:ダウンライト)がある時はどうやって設定するの?

●基本的には消灯して環境設定を行っていただく方が省エネ効果が得られます。但し、他の照明を常時点灯させている場合は、点灯した状態で環境設定を行ってください。

お手入れについて　安全のため、電源を切ってから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、
定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。

●汚れがひどい場合は、
石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、
乾いたやわらかい布で仕上げてください。

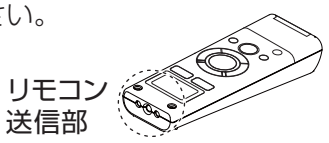
●リモコンのリモコン送信部は定期的にお手入れを行ってください。
ほこりなどにより汚れるとリモコンが効きにくくなります。

●電池は半年を目安に取り替えてください。

適合電池	単3形アルカリ乾電池（LR6）

※付属の乾電池は、最初に使用するために用意しているもので、
半年に満たないうちに消耗する場合があります。

確認　シンナー、ベンジンなどの
揮発性のものでふいたり、
殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。



仕様

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流
AC100 V	50/60Hz共用	85W(勉強のあかり)　普段のあかり時(初期設定時) 59W　リモコンOFF時 1 W以下 くつろぎのあかり時 22W　エコナビ点灯中の自動消灯時 1W以下 シアターのあかり時 10W　常夜灯のみ 約1W	0.87A

●LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

保証とアフターサービス　よくお読みください

修理・使いかた・お手入れ などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電　話（　）ー
お買い上げ日　年　月　日

●保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

＊修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製　品　名	住宅用照明器具
●品　　番	○○○○○○
●故障の状況	できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、安定器・LED電源については3年間です。

※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間　6年

＊当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください
お宅の家電情報をまとめて登録管理！ エンジョイポイントをためてプレゼントに応募！

PC http://club.panasonic.jp/
携帯 http://mobile.club.panasonic.jp/

※ご愛用者登録には、
CLUB Panasonic 会員への登録が必要です。
※登録時は、商品の品番を事前にご確認ください。
※このサービスは WEB 限定のサービスです。

パナソニック電工株式会社　インテリア照明事業部
〒571−8686　大阪府門真市門真1048
© Panasonic Electric Works Co., Ltd. 2011
HH-LC600N - T3A1　N0511-010511